

広域連携におけるコミュニティFMの活用

■ 現状

西胆振圏域には、室蘭市、登別市、伊達市を放送対象地域とするコミュニティFM『FMびゅー』と、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町を放送対象地域とする『wi-radio』の2局があり、地域の情報や災害時の情報など、日頃から様々な情報を地域住民に発信しています。

西胆振は、室蘭市を中心市とする『西いぶり定住自立圏』を形成し、あらゆる分野での広域連携に取り組んでおり、一つの生活圏として機能しているため、広域的な情報共有が求められています。

また、本圏域内には活火山である「有珠山」があることや、近年異常気象による大型の災害が頻発していることから、災害時の情報発信に対する住民の関心が高まってきています。

■ 課題

平常時だけでなく非常時の情報発信を一体的かつ効率的に行うためにも、放送局の一元化が求められています。

■ 要望内容

●広域連携を推進している地域におけるコミュニティFM放送の放送対象地域について、放送法施行規則別表第5号の第8「一の市町村の一部の区域（当該区域が他の市町村の一部の区域に隣接する場合は、その区域を併せた区域とし、当該区域が他の市町村の一部の区域に隣接し、かつ当該隣接する区域が他の市町村の一部の区域に隣接し、住民のコミュニティとしての一体性が認められる場合には、その区域を併せた区域とする。）」の弾力的な運用

■ 事業効果

平常時だけでなく、非常時の緊急情報を地域住民に一体的かつ効率的に発信することで、広域連携の取組をさらに推進していくことができる。

